

## 参考資料：平成19年度実施 県政モニターアンケート結果

（福岡県ジェネリック医薬品使用促進協議会 中間報告書より）

### ○ 調査方法

対象：福岡県 県政モニター(248名)

調査方法：郵送又は電子メール

調査期間：平成19年11月19日～12月3日

### ○ 回答

248名が回答(100%)

### ○ モニターの内訳

回答者の性別についてみると、「男性」が98人、「女性」が150人であった。年齢については、全体で「30代」が最も多く、ついで「50代」「40代」となった。

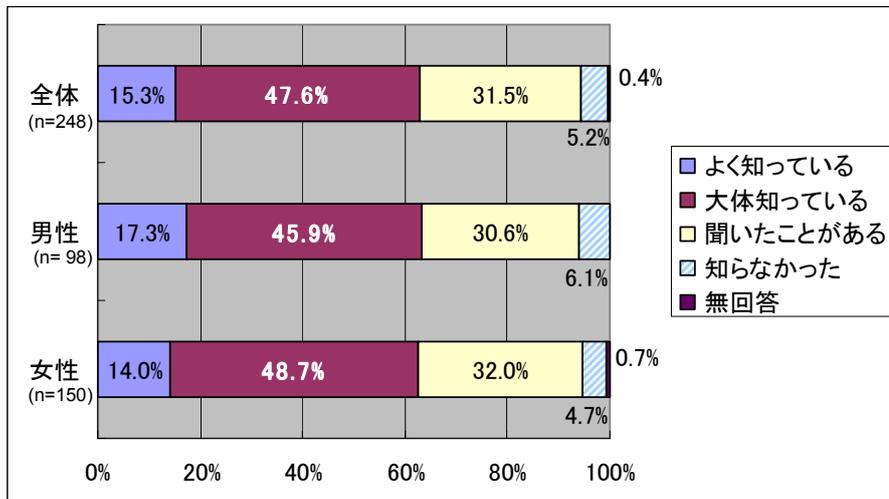
	合計	地区			
		北九州	福岡	筑豊	筑後
男性	98	33	44	11	10
女性	150	33	57	20	40
計	248	66	101	31	50

	合計	年代					
		20代以下	30代	40代	50代	60代	70代以上
男性	98	6	21	15	18	22	16
女性	150	34	38	26	30	16	6
合計	248	40	59	41	48	38	22

### ○ 結果

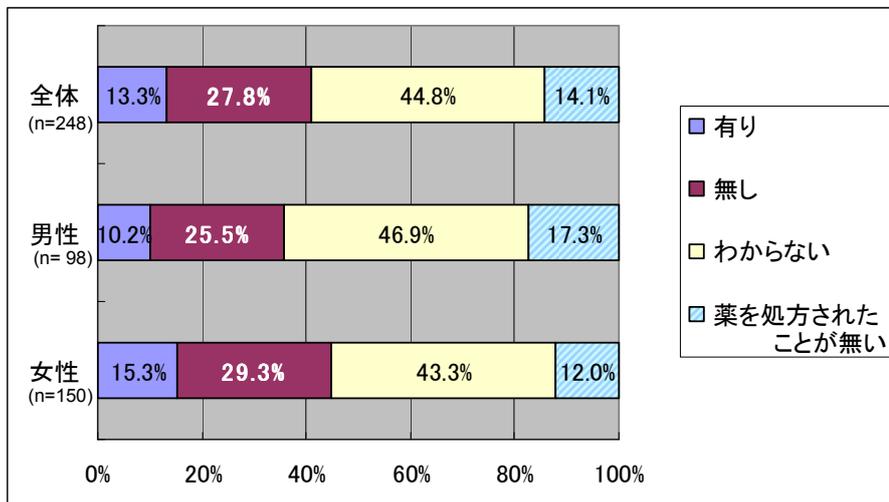
#### 問1 ジェネリック医薬品の認知度

ジェネリック医薬品(GE)の認知度については、性別による大きな差はなく、全体で、「よく知っている」が15.3%、「大体知っている」が47.6%であった。GEを「聞いたことがある」まで含めると、95%近くまで認知されている。



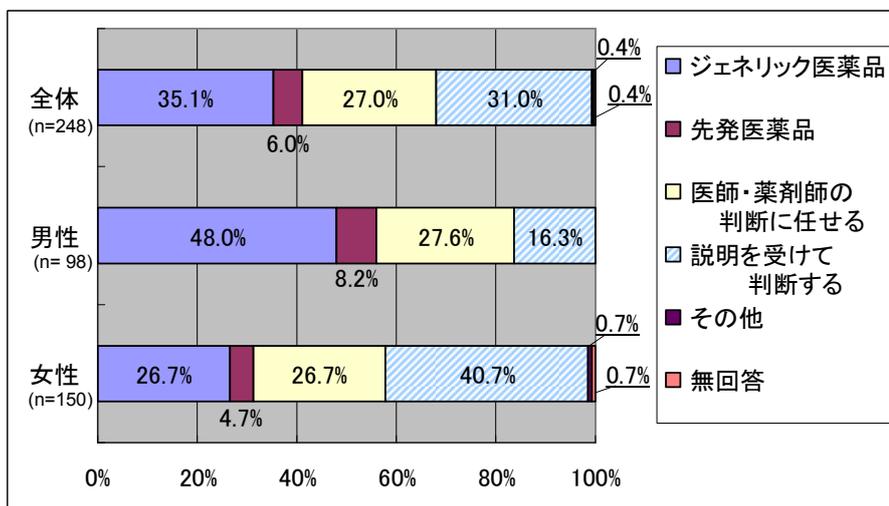
## 問2 ジェネリック医薬品を処方された経験の有無

「GEを処方されたことがある」との回答は、全体で13.3%であった。自らの薬がGEかどうか「わからない」との回答が44.8%であった。



## 問3 先発医薬品とジェネリック医薬品のどちらを希望するか

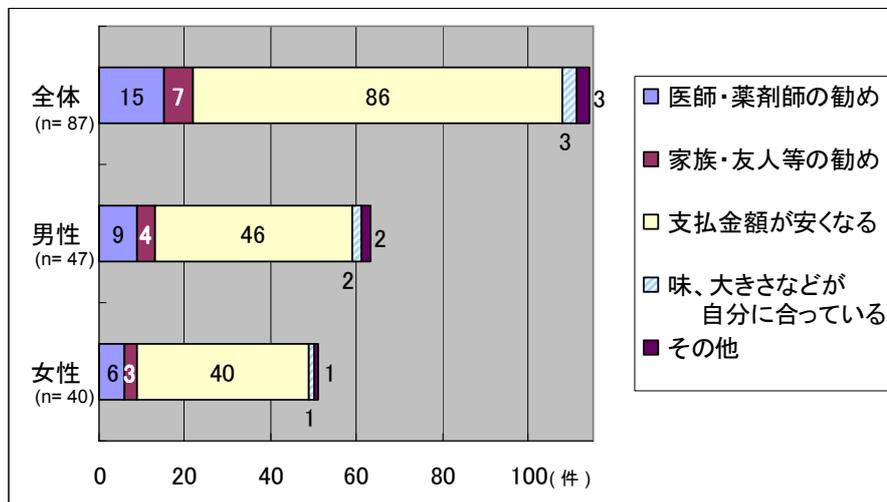
医薬品を処方される際に、GEを希望するのは、全体で35.1%であった。男性が48%であったのに対して、女性は26.7%であった。



その他の意見・自分の事ならいいが、家族の事や命に関わるような病気だと、もっと重大な決意がいるかも。

#### 問4 問3で「ジェネリック医薬品を希望する」と答えた理由(複数回答)

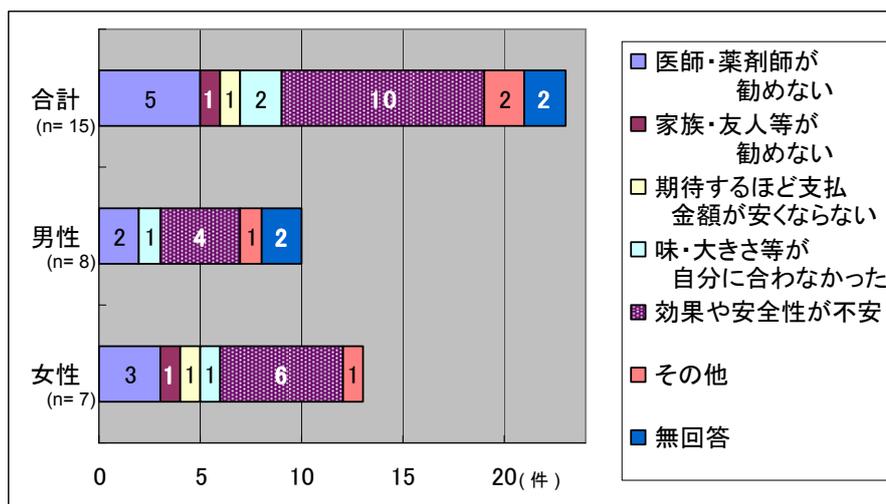
GEを希望する理由で、最も多かったのは「支払い金額が安くなるから」で86件であった。「医師・薬剤師からの勧め」が15件であった。



その他の意見  
 ・ジェネリック医薬品は有効性・安全性が再審査され、長年人々に使用されており安全だから。  
 ・健康保険組合から送られてくる医薬品情報で、ジェネリックへの変更を勧められた。  
 ・国の医療費支出が膨大となり、財政を圧迫している。効果と安全が約束されているのであれば、積極的に使用した方がよい。

#### 問5 問3で「先発医薬品を希望する」と答えた理由(複数回答)

先発医薬品を希望する理由で、最も多かったのは「GEの効果や安全性が不安」が10件、「医師・薬剤師が勧めない」が5件であった。



その他の意見  
 ・以前、先発医薬品からジェネリック医薬品に切り替えたが、全然効かなくて症状が悪化した。  
 ・薬のコティングの方法の違い等により、現行の薬と同じ効果が得られるかわからないから。

※ ジェネリック医薬品の認知度と医薬品選択(GE/先発)の関係

問1の認知度と問3のGEの処方希望との関連を確認したところ、GEについて、深く理解している人ほど、実際の医療でGEを選択する傾向が見られた。

